

プラスチック成形加工学会 第27回 秋季大会 講演募集 「うどんだけじゃない！ 瀬戸内・香川で成形加工」

情報 URL <https://www.jspp.or.jp/>

第27回プラスチック成形加工学会秋季大会は高松市で開催いたします。秋季大会が始まって以来、初めての四国地区での開催となります。四国地区はプラスチック工業地帯も抱え、この研究分野に関する関心度も高い地域です。本秋季大会では、プラスチック成形加工発展の鍵となる研究発表・議論、また交流の場を提供すべく、準備を進めています。行事内容としては、特別講演、特別セッション、一般セッション、ポスターセッション、懇親会などを予定しています。

みなさまの積極的な研究成果発表ならびにご参加を、是非ともよろしくご願ひ申し上げます。なお詳細は、学会Webサイトにてお知らせいたします。

1. 日 時：2019年11月12日(火)、11月13日(水)
2. 会 場：サンポートホール高松・かがわ国際会議場・展示場
〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1
JR高松駅から徒歩3分
会場へのアクセスの詳細はサンポートホール高松のホームページ内の「アクセスマップ」をご覧ください。
会場ホームページ <http://www.sunport-hall.jp/>
3. 主 催：プラスチック成形加工学会
4. 協 賛 (予定)：化学工学会、高分子学会、精密工学会、繊維学会、自動車技術会、日本機械学会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部、型技術協会、強化プラスチック協会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本プラスチック機械工業会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本バイオプラスチック協会
5. 内 容
 - 5.1 特別講演
 - ・徳島大学教養教育院准教授 モートン常慈氏
演題「四国遍路におけるホスピタリティと国際友情」
 - ・香川大学農学部教授 合谷祥一氏
演題「さぬきうどんの歴史とコシ」
 - 5.2 特別セッション
 - ・特別セッションⅠ
「ナノセルロース・ナノカーボンを複合化する成形

加工の新展開」

＜木原伸一(広島大)、植松英之(福井大)、室賀駿(産総研)、仙波健(京都市産技研)、青木憲治(静岡大)、立石純一郎(アシックス)＞

ナノセルロース・ナノカーボンに代表されるナノ材料は、プラスチックを高機能化し、新たな製品展開を創り出すポテンシャル材料です。そのポテンシャルをうまく引き出す成形加工が望まれています。ナノ化に由来する強い相互作用と高い異方性のため、まだまだ手探りの状況が続いています。本セッションでは、紐状のナノ材料の特性を生かした製品開発の試みやアカデミアの視点の双方向から活発に議論する場を提供し、新展開に向けた流れを考えたいと思います。

・特別セッションⅡ

「高分子成形加工プロセスにおける流動現象」

＜太田光浩(徳島大)、岩田修一(名古屋工大)、島田直樹(住友化学)＞

高分子流れにおける流動状態や複雑なマイクロ構造を把握し制御することは、高分子成形加工プロセスの生産効率や最終製品の品質向上に非常に重要です。高分子流体の流動では、複雑特性の時空間変化と流動場の形成が密接に結びついており、流動場における局所複雑特性の時間発展・変化過程を把握することが重要となります。しかし、これらの把握は非常に難しく、高分子流体の流動現象には、解決・解明すべき課題が数多く残っています。本セッションでは、複雑特性を有する流体や高粘性流体の流動に関する最新研究について深く議論する場を提供します。

・特別セッションⅢ

「環境負荷低減を目指すリサイクル技術と環境調和材料」

＜南川慶二(徳島大)、中野涼子(福岡大)、榎本和城(名城大)、福嶋容子(シャープ)＞

近年、外食産業におけるストロー廃止がきっかけとなり、プラスチック廃棄物による環境汚染が急速に注目されるようになりました。プラスチック製品の製造・使用・廃棄に伴う環境負荷を低減するためには、資源・エネルギー消費の削減、バイオマス等を活用した環境調和材料の開発、再利用およびリサイクル技術の開発等、多岐にわたる分野での様々な取組が必要です。本セッションでは、低環境負荷材料やリサイクル技術などを中心に、循環型社会を志

向する最新技術について、幅広い分野の参加者が議論する場を提供します。

・特別セッションⅣ

「ものづくりを支える地域企業の底力」

＜正木孝二（徳島県立工技セ）、日笠茂樹（岡山県工技セ）、鶴田望（高知県工技セ）＞

瀬戸内地域から九州北部地域は、鉄鋼、機械、造船、自動車、電子機器などの多様な産業が集積しています。また、四国内でも、素材開発を行うグローバル化学メーカーも多く立地しております。本セッションでは、この地域のプラスチック成形加工に関わる企業及び素材開発に関連する企業から、「ものづくりを支える底力」をキーワードに情報発信し、幅広い議論の場を提供します。

5.3 一般セッション

1. 射出成形
2. 押出成形・混練
3. ブロー成形・熱成形
4. 紡糸・フィルム成形
5. 熱硬化成形・反応成形
6. 超臨界流体・発泡技術
7. マイクロ・ナノ成形
8. アロイ・ブレンド・コンポジット
9. リサイクル・環境調和材料
10. 工業レオロジー
11. 金型・成形機・周辺機器
12. 二次加工
13. 構造・物性・評価
14. CAE
15. アディティブ・マニファクチャリング(AM)
16. ナノセルロース・ナノカーボン
17. その他

5.4 ポスターセッション

＜安田健（東京都産技研セ）、村上裕人（長崎大）、伊藤夏輝（東洋紡）＞

発表者と大会参加者の活発なコミュニケーションの場として、ポスターセッションを設けます。ポスターセッションにおける優れた発表に対しては、優秀ポスター賞として表彰を行います。

5.5 機器・カタログ展示

研究者・技術者と関連企業の技術の出会いの場として、機器展示およびカタログ展示を企画しています。プラスチック成形加工にかかわる幅広い分野からの展示を募集いたします。

6. 懇親会

11月12日(火)の特別講演終了後にJR ホテルクレメント高松にて懇親会を開催いたします。

7. 参加申込要領

①秋季大会・懇親会に参加ご希望の方は、本稿冒頭に記載のホームページより所定の期日までにオンラインでお申し込みください。オンライン申込みができない場合には、本号綴じ込みの「参加申込書」に必要事項を記入の上、郵送またはFAXで学会事務局までお申し込みください。（1名につき1枚使用のこと）

②参加費（税込、講演論文集1冊を含む）などは下表のとおりです。

| | |
|---------------|----------------------------------|
| 正会員・賛助会員 | 事前登録 10,000 円* 当日登録 15,000 円* |
| 協賛学協会会員 | 事前登録 15,000 円* 当日登録 20,000 円* |
| 学生(会員・非会員) | 3,000 円* |
| 非会員 | 20,000 円 |
| 懇親会(11月12日開催) | 7,000 円 |

(注) *は非課税です。

③事前登録の締切は10月21日(月)です。これ以降は当日扱いになります。なお、上記締切日までに参加登録をされた方につきましては、大会会場の総合受付で配布予定の「秋季大会参加登録者名簿」にお名前、ご所属が掲載されます。

8. 運営支援委員の募集

秋季大会では、大会運営に協力していただける「運営支援委員」の募集を予定しています。大会運営を通じ、同世代との交流や、著名な研究者・技術者の方々と親しめる機会が豊富にあります。博士後期課程の学生の方も募集対象としております。業務内容、期間、申込方法、申込締切などの詳細は、大会ホームページでお知らせしますので、そちらをご覧ください。

9. 締切スケジュール：

- ①予稿原稿締切：2019年9月20日(金)
- ②事前参加申込締切：2019年10月21日(月)

10. 秋季大会に関する問い合わせ先：

第27回プラスチック成形加工学会秋季大会（成形加工シンポジウム'19高松）実行委員会
委員長：保田和則（愛媛大学）
副委員長：滝口 修（大塚テクノ）
田上秀一（福井大学）
南川慶二（徳島大学）
TEL&FAX：089-927-9716
E-mail：sympo2019@jssp.or.jp